

【取組内容①】「他者の考えをもとにした「構造化」の取り組み」

5年生

授業の流れ

1. 課題の提示
2. はじめの考えを入力
3. 友だちの考えをもとにクラスの考えを構造化
4. ジャムボードやスプレッドシートをもとに、話し合い活動（必要に応じて）
5. 構造化された考えをもとに自分の考えを更新

	A	B	C	D
1		<p>めあて 情景を表す表現に気を付けて読み、そこから読み取れる大造じいさんの心情について考えよう。 ※情景から読み取れる大造じいさんの心情と、その心情を想像した根拠を書く。根拠は教科書に書かれている内容を示すこと。 考える情景① P.224 7行目 「秋の日は、美しく輝いていました。」 考える情景② P.226 11行目 「あかつきの光が、小屋の中に入すがすがしく流れ込んできました。」</p>		
2		自分の考え	友だちの考えを見て	
3		<p>大造じいさんの心情 明日が楽しい(楽しみ)。 根拠 しかし、大造じいさんは、たかが鳥の事だ、一晩たてば、また忘れてやって来るにちがいないと考えて、昨日よりも、もっとたくさんのつりばりをばらまいておきました。</p>	<p>心情 わくわくしている。 根拠 たかが鳥のことだ、一晩経てば、またわすれてやって来るにちがいないと考えて、昨日よりも、もっとたくさんのつりばりをばらまいておきました。</p>	
4		<p>明日はたくさん捕まえられるなど思っている。 根拠 「昨日よりも、もっとたくさんのつりばりをばらまいておきました。」と書いてあったから。</p>	<p>ワクワクしている。 根拠 「昨日よりも、もっとたくさんのつりばりをばらまいておきました。」と書いてあったからワクワクしているんじゃないかと思いました。</p>	
5		<p>心情⇒わくわく(楽しい)気持ち。期待する気持ち。根拠⇒しかし、大造じいさんは、たかが鳥のことだ、一晩たてば、またわすれてやって来るにちがいないと考えて、昨日よりも、もっとたくさんのつりばりをばらまいておきました。</p>	<p>心情⇒ワクワク・期待する気持ち。根拠⇒しかし、大造じいさんは、たかが鳥のことだ、一晩たてば、またわすれてやって来るにちがいないと考えて、昨日よりも、もっとたくさんのつりばりをばらまいておきました。理由は、期待してなければ昨日よりもっとたくさんのつりばりをばらまくことはないと思ったから。</p>	
6		<p>大造じいさんの心情 明日が楽しみ。 根拠 しかし、大造じいさんは、たかが鳥の事だ、一晩たてば、また忘れてやって来るにちがいないと考えて、昨日よりも、もっとたくさんのつりばりをばらまいておきました。</p>	<p>心情：待ち遠しくてワクワクしている気持ち。 根拠：「たかが鳥の事だ、一晩たてば、また忘れてやって来るにちがいない」と考えてもっとたくさんの釣針をばらまいて置きました。と書かれていて、またガンが取れると思っているから。</p>	
		感情：ワクワクするような気持ち	友だちの意見：赤	

友だちの考えをもとに
クラスの考えを構造化

自分の考えに反映

